

新年明けましておめでとうございます。

町内会の皆様方には、新春を健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。

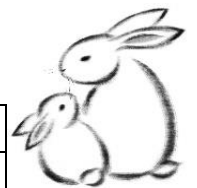
さて、ご承知のこととは思いますが令和2年から3年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの地域や地区において自治会活動はじめ文化・体育活動等が取り止めるという事態に今も直面しております。我々町内会においても、コロナ感染の収まりがつかない中、会員の皆様の健康保持を考慮し大半の行事等を中止とする決断を余儀なくされました。

昨年からの物価の高騰、円高の影響と日頃の生活を取り巻く環境も厳しさを増しておりますが、今年こそはコロナの収束を祈りつつ一日も早く平常の活動が再開することを役員一同願っております。

結びに、会員の皆様方の健康で幸多き一年になりますことをご祈念申し上げます。

鳥山町内会 会長 青山 良夫

民生委員・児童委員さんが変わりました。



	氏名	連絡先	担当地域（エリア）
1	塚本 寿美子		鳥山4丁目の一部／5丁目の一部
2	神野 みどり		鳥山5丁目の一部
3	佐藤 均		鳥山4丁目市営住宅とそれ以外の一部
4	青山 ゆう子		鳥山3丁目と4丁目の一部



令和4年12月の改選により、4名の内2名の交代がありました。それに伴い担当地域が変更になりました。

私は鳥山4丁目の一部と5丁目の一部を担当します。少しでも皆様のお役に立てればと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

塚本 寿美子

あけましておめでとうございます。鳥山5丁目の一部を担当させていただいています。

今年もコロナの終息は見えませんが、町内の皆様とお会いできる時間をできるだけ作り、顔を覚えていただき、少しでも安心、楽しい地域づくりのお手伝いをさせていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

神野 みどり

今年民生委員・児童委員に委嘱されました佐藤です。担当地域は、鳥山4丁目(市営住宅とそれ以外の一部)を担当することになりました。

初めての委員なので至らない点多々あると思っておりますが、皆様のご助言、ご協力をいただき務めていきたいと思っておりますので、何卒よろしく願いいたします。

佐藤 均

今年度から鳥山3丁目と4丁目の一部を担当させていただいております。新任の青山です。

よろしく願いいたします。

青山 ゆう子



防災訓練(2回目)を行いました!

11月19日(土)に烏山公民館にて、荒川沖消防署のご協力をいただき、救急・通報・消火訓練実施しました。今回は、烏山公民館(上り口右側)に AED(自動体外式除細動器)が設置されたので、AED 使用訓練を中心に行いました。

【AED(自動体外式除細動器)使用の救急訓練】

AED の使い方

〈人が倒れているのを発見した時〉

1. 周囲の安全確認・反応の確認 (肩などをたたいて、声掛ける。)
「わかりますか。大丈夫ですか。」など
2. 119 番通報・AED の手配 (周囲にいる人にお願いします。…〇〇の服の人。とか具体的に)
「119 番お願いします。」「AED を持ってきてください。必ず帰ってきてください。」
3. 呼吸の確認 (胸部・腹部の膨れを上から見て確認。感染症予防のため、顔を近づけない。)
4. 胸骨圧迫開始 (30 回押す。5~6cm の深さ、単3電池 1 本分を目安に。)
押すリズムは、1 分間に 100~120 回。わかりやすいのは、アンパンマンマーチのリズムだそうです。
胸骨圧迫後、気道確保し、人工呼吸(2 回息を入れる。) 感染対策で、胸骨圧迫のみでも。



〈AED 到着〉

5. AED の使用…電源 ON になると、ガイダンス開始。音声指示に従う。
 - ① 電源 ON。公民館に設置された AED は、ふたを開けると自動電源 ON になる。
 - ② 電極パットを胸に貼る。貼る場所は、パットにイラストが描かれている。AED が心電図の解析を行います。2 分ごとに解析。
 - ③ ショックが必要と判断されたら、ショックボタンを押して、電気ショック。
「ショックが必要です。ショックボタンを押してください。離れてください。」などの音声が出る。
解析中やショック実行中は、倒れている人に触れない。離れる。
6. 胸骨圧迫再開。



〈AED 使用時の注意〉

- 体の濡れ(濡れていたら、乾いた布等でしっかり拭く。)
- 金属部分に触れないように。
- 心臓ペースメーカー(つけている人はマッチ箱位、左右どちらかの胸にでっぱりがある。)を避ける。
- 濃い胸毛は剃る。(AED の中に剃刀が付属している。)
- シップを貼ってある場合は剥がす。



公民館上がり口右側に設置



パットを貼る



心電図解析中



胸骨圧迫

【消防通報訓練】

現在 119 番通報は、水戸消防指令センターにつながるの、市町村名から伝える。通報時は見たままを伝え、司令員の指示に従う。



【消火訓練】

1. 火元に向かって。 2. 人との距離感(火に近づき、熱を感じるところで。)
 3. ホースは、帯をはくように動かす。
- ※ 消火器は初期消火のみ。屋外では、風の影響を受けるので、風上から。

白い粉が入っているので、周りが真っ白になる。必ず、自分の避難経路を確認してから消火する。

※ 防災訓練の様子は、土浦市民活動情報サイト「こらぼの」にも掲載しています。